

福島地域支援室における、本日(7/1)9時定例レク概要についてお知らせいたします。

7/1(金)9時定例レク概要

<説明内容>

- ①プラント関連パラメータ(7月1日 6:00現在)【口頭説明】
- ②プラント状況、本日の作業予定について【口頭説明】

○水処理装置について

- ・昨日19:00起動、19:40定格運転
- ・その後安定的に運転している
- ・原因については、処理水タンクの水位調整の設定誤り
- ・その後、正しく設定しなおし現在問題なし

○循環注水冷却について

- ・本日、貯蔵タンクの増設作業実施
- ※増設作業：処理水とろ過水をいったん混ぜて溜めておくタンクの増設
- ・7:27循環注水を停止、現在ろ過水から注水
- ・作業は3~4日

<1号機>

- 原子炉への注水について
- T/B地下階、トレンチの水位について
- R/B地下階の水位について
- 建屋カパー設置工事について
- ・クローラークレーン走行用道路整備を継続

<2号機>

- 原子炉への注水について
- トレンチ立坑からプロセス主建屋へのたまり水移送について
- トレンチ立坑、T/B地下階水位について
- 格納容器への窒素封入について

<3号機>

- 原子炉への注水について
- SFP代替冷却設備の設置について
- ・昨日、18:33試運転開始、19:47定格流量到達
- プロセス主建屋へのT/B地下階たまり水移送について

- ・ 8:56～移送再開
- トレンチ立坑、T/B地下階の水位について
- 窒素封入、代替冷却設備設置について
 - ・ロボットによる清掃作業実施予定

<4号機>

- 代替注水ラインを用いたSFPへの注水について
- SFP循環冷却系の構築について
- T/B地下階の水位について
- SFP底部支持構造物設置工事について
 - ・コンクリート打設準備として足場設置、型枠設置継続

<5号機>

- 所内電源切替に伴うRHR系の停止について
 - ・昨日、11:48冷却を再開

<6号機>

- T/Bたまり水の仮設タンクへの移送について
- 仮設タンクからメガフロートへの移送
 - ・昨日、ホースにじみ発見
 - ・本日ホース取替後、10:00～移送実施予定の一時停止について

<集中廃棄物処理施設>

- プロセス主建屋の水位について
- 雑固体容廃棄物減容処理建屋の水位について

<その他>

- 循環海水浄化装置の設置工事について
- リモートコントロール重機によるガレキ撤去について
- 港湾関連施設の改修工事について
 - ・カーテンウォール撤去作業継続予定
- 防潮堤設置工事について
 - ・本日、後片付け等実施
- 大型タンク設置作業について
 - ・野島の森北側6基据付、展望台北側6基据付予定

<主な質疑>

- Q. 水処理装置の異常の原因がよく分からないが。
- A. 処理水タンクの水位を30%と設定するところを誤って3%と設定してしまった。5%で「レベル低」、1%で「レベル低低」の警報が鳴り自動停止する。
- Q. 水位3%設定では「レベル低低」の警報は鳴らないのではないか。
- A. 3%で設定しても、タンク内の水位の変動で1%をたたいてしまったものと思われる。
- Q. 緊急停止の理由が単純ミスのようなのだが、作業が過密になっているのではないか。抜本的な対策を考えなければ、重大ミスの発生に繋がりがねないがどうか。
- A. 手順書等の確認や、起動の際等作業内容をしっかり事前確認する事等が必要と考える。
- Q. 新しい作業だが不慣れな作業員が配置されているのではないか。
- A. 4月以降、装置の操作や工事に関わっているため多少不慣れな部分はあるかもしれないが今まで作業をこなせている。しかし起動前確認をしっかり行うなど徹底する必要がある。
- Q. 設定作業を実施したのは社員か協力企業の作業員か。
- A. 確認する。
- Q. 3号機SFP代替冷却設備は安定運転に入ったということか。
- A. 安定して運転している。
- Q. 本格運転ということで良いか。
- A. 確認する。
- Q. 貯蔵タンクの増設は時期を早めたのか。
- A. 計画通りだが時期は若干早めになった。

以上

福島地域支援室における、本日(7/1)11時30分臨時レク概要についてお知らせいたします。

=====

7/1(金)11時30分臨時レク概要

<説明内容>

- ①実効線量250mSvを超える可能性がある9名の線量評価状況について【口頭説明】
- ②被ばく関係WBC受験に関する連絡窓口開設について【口頭説明】
- ③福島第一原子力発電所仮設防潮堤写真【資料配付】

※画像データ提供

- ④福島第一原子力発電所4号機 原子炉建屋5階 使用済燃料プール【資料配付】

※画像データ提供

- ⑤循環注水冷却の系統概略図(バッファタンク設置前後)【資料配付】

- ⑥作業進捗、プラント状況について【口頭説明】

○水処理装置について

・昨日の「排気装置一括故障」発生状況について

○3uSFP代替冷却装置について

・11:00正式に運用開始

(本日午前中にNISAにより確認済)

<主な質疑>

Q. 被ばくに関して、F氏とH氏の暫定被ばく線量は?

A. F氏: 436.31mSv、H氏: 275.5mSv。

地震当初に飛散した放射性物質を吸い込んだことを前提にした数値であり、その後のJAEAによるヒアリング等を経て、本日の確定値にいたっている。

Q. 水処理装置のダンパー交換工事の目的は?

A. 自動の開閉により、排気が逆流することを防止するため。

Q. 排気装置の不具合は昨日の自動停止には関係ないのか?

A. そのように考えている。

Q. 4uSFP写真の向きは?

A. 手前が南側で、北側に向かって撮影している。

Q. 緑色の機材は?

A. 燃料交換機。

以上

福島地域支援室における、本日(7/1) 15時定例レク概要について、お知らせいたします。

7/1(金) 15時定例レク概要

<説明内容>

①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ」

(7月1日 午前10時現在)【資料配布】

②プラント関連パラメータ

(7月1日 12:00)【口頭説明】

③作業状況

○3uSFP代替冷却設備の運用について

- 本日11:00、NISAによる確認を経て運用開始 (再確認)

<主な質疑>

Q. バッファータンク設置には3~4日かかることに変わりはないか?

A. ホースの設置やリークチェック等、3~4日かかる予定だが、来週月曜日頃に完了したいと考えている。

Q. 3月の緊急作業で現在も身元が確認できていない28名について、改めて原因と対策は?

A. 原因としては、当時使用していた管理台帳への記入内容が氏名及び会社名のみであり、また地震直後の混乱した状況の中であったため、このような事象が起きてしまったと考えている。対策に関しては、現在は身分証明をもとに作業管理が行えている状況であり、当初の混乱も落ち着いてきている。今後ともしっかりと管理していきたいと考えている。

Q. 今回の事象が起きた事、28名の方に対して、東電としてはどう考えているのか?

A. 作業にあたっていただいた方々にはとても感謝している。

当人の安全、安心のためにもWBC受検を受けていただきたい。

ホームページを開設して呼びかけを実施するとともに、マスクミの方々にもご協力をお願いいただければ幸いである。

以上

2枚

新規テキスト ドキュメント.txt

東京電力株式会社

各位

福島での本日のマスコミ対応について情報共有いたします。
(20時~)

以下、転送。

=====
7/1 (金) 20時定例レク概要

<説明内容>

- ①福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ
(7月1日 午後3時現在) 【資料配付】
- ②福島第一原子力発電所敷地内における
空気中の放射性物質の核種分析の結果について (第九十八報)
福島第一原子力発電所の
海水からの放射性物質の検出について (第百報)
茨城県沖における海水中の
放射性物質の核種分析の結果について (続報11)
福島第一原子力発電所取水口付近で採取した海水中に含まれる
放射性物質の核種分析の結果について (6月30日採取分)
集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果
【全て資料配付】
- ③「福島第一原子力発電所緊急作業に伴う作業者の
被ばく線量の評価状況について (続報3)」の一部訂正について 【資料配付】
- ④福島第一原子力発電所の医療体制の充実・強化について
(救急医療室の開設について) 【資料配付】
- ⑤(1F) 1号機~6号機本館 サブドレン水位計測結果 【資料配付】
- ⑥福島第一原子力発電所の状況 【資料配付】

<1号機>

- R/B地下階の水位について
- 建屋カバー設置工事について

<2号機>

- プロセス主建屋へのたまり水移送について

<3号機>

- プロセス主建屋へのたまり水移送について
- SFP代替冷却設備の設置について
 - ・本日11:00本格運転開始
 - ・16:00現在 45.1℃
 - (昨日19:47 62℃)
- ロボットによる除染(清掃)作業について
 - ・16:36 作業終了。

<4号機>

- SFP底部支持構造物設置工事について

<6号機>

- OT/Bから仮設タンクへの移送について
- 仮設タンクからメガフロートへの移送について

<その他>

- 各号機T/B地下階、トレンチ立坑水位について
- 集中廃棄物処理施設
 - ・プロセス主建屋の水位について
 - ・雑固体廃棄物減容処理建屋の水位について
- リモートコントロール重機によるガレキ撤去について
- 汚液閉鎖施設の改修工事について
- 大型タンク設置作業について
- 防潮堤の設置について

<主な質疑>

- Q. サブドレン水位に変動があるのは、雨などが原因か？
- A. 降雨のあと、タイムラグがあって変動したり、地下水全体の流れ等によっても変動する。
- Q. 明日、細野大臣が来県し、1Fにも行くと伺っている。Jヴィレッジなどで取材することは可能か？

- A. 現時点でそのような情報が入っていない。
確認して、明日9時のレクにお知らせできることが
あればご案内したい。
- Q. 3号機におけるロボットの清掃による効果は、いつ
公表できるか？
- A. 明日、(本日とは)別のロボットが入域して線量測定
を行う予定。よって、その結果をお知らせできるのは
明後日以降になるものと思われる。
- Q. 集めたダスト量は、どの程度あったのか？
- A. ダスト量がどの程度であったか、わからない。
ただ、集めたダストからは、線量を計測できたことを
確認している。よって、一定の(線量低減)効果が
あったものと考えている。
- Q. なぜ、明日使用するロボットは、今日と異なるもの
なのか？同じものではダメなのか？
- A. 明日、線量測定に用いるロボットは、当初から測定に
使用している。(使い慣れている。)
本日使用したロボットには、線量測定機能は、備わって
いない。

以上